



わくわく活動ひろば

豊橋市では、みなさんからの寄附などによるトヨッキー基金（市民協働推進基金）から、社会に役立つ活動に市民協働推進補助金を交付しています。この補助金によるNPOや自治会などの活動を紹介します。



つるし飾りの会

私たちは、平成21年4月から町おこしの一環として二川宿を「つるし飾り」で飾る活動を始めました。

二川には二川宿本陣資料館があり、毎年2月から3月にかけて「ひなまつり」が開催されます。雛人形は地域の人々から寄贈された古く、ゆかしく、雅なものが飾られますが、さらに華やかになるように、これらの雛の脇に「つるし飾り」をつるしてみてもうどうだろうかと考えて始めました。日本各地に伝統的な「つるし飾り」や「つるし雛」を飾るところがありますが、豊橋では初めての試みでした。

「つるし飾り」を二川の町全体に広げたいと、会員50人ほどが月1回、地区市民館で制作に励んでいます。年齢層も40代～80代と幅広く、手を使い、目を使い、頭を使いながらの制作は、認知症の予防にも効果があると期待しています。

「つるし飾り」を本陣だけでなく、町中の商店にもつるすことにより「ひなまつり」を見に来てくれる人も増え、町に活気が出てきました。「つるし飾り」が町のシンボルとなり、歴史と文化の町「二川」の新しい風になればと思っています。

問合せ つるし飾りの会 野田 ☎41・4357



つるし飾り



NPO法人東海リスクマネジメント研究会

NPO法人東海リスクマネジメント研究会は、平成24年3月9日(金)・10日(土)、豊橋商工会議所で「第7回防災フェア」を開催します。

この防災フェアは、地域の中小企業における災害リスク対策および従業員と家族の防災意識の向上を目的としています。従来の防災では、地域住民の方々が対象の中心でしたが、わたしたちは、中小零細企業の災害対策こそ、地域の経済基盤を守り、地域住民の雇用と生活を守るために欠かせないポイントだと考えています。

今回のテーマは、東日本大震災を教訓に、どのように次の災害に備えたらよいかを考えます。メインセミナーとして、「東日本大震災で被災された企業担当者」の方をお招きし、実際にどのような被害があったのか、どのように対応したのか、という実体験を語っていただきます。その他、緊急時の安否確認システムや、東海・東南海・南海三連動地震のリスクについてなど専門家を招いてセミナーを行います。同時に、防災グッズの展示会や各種相談コーナーを設置し、来場者の防災意識の向上に努めます。

問合せ NPO法人東海リスクマネジメント研究会 彦坂 ☎0533・85・9955 ☒info@npo-trm.jp ☒http://www.npo-trm.jp



前回の防災フェアのようす

トヨッキー基金への寄附は、随時受け付けしています。この基金への寄附は税金の優遇措置があります。

詳しくは市民協働推進課 ☎51・2482 ☒http://www.city.toyohashi.aichi.jp/shiminkyodo/

豊橋市役所

〒440-8501 今橋町1番地 代表 ☎(0532) 51・2111

編集・発行(毎月1日・15日) 広報広聴課 ☎51・2165 ☒56・5711

豊橋市ホームページ <http://www.city.toyohashi.aichi.jp/>

広報とよはしのバックナンバー(平成16年1月1日号から)もご覧になれます

広報とよはしはカラーユニバーサルデザインに対応しています

点字広報・声の広報を発行しています

目の不自由な方のために、広報とよはしの点字版とカセットテープ版を月2回発行しています。

ご希望の方は、広報広聴課 ☎51・2166 ☒56・5711

☒kohokocho@city.toyohashi.lg.jp)へ連絡してください。